

vol.39 「こうさする」ききどころ

11年目のシーズンオープニングコンサート。ヨハン・「クリスティアン」・バッハは、ヨハン・セバスティアン・バッハの11番目の息子です。ロンドンのバッハと言われ、バロック時代から古典派を繋ぎ、次なる時代の巨匠となるモーツァルト、ベートーヴェンに大きな影響を与えた作曲家です。日本ではなかなか、演奏されることが少ないのですが、同じくバッハの息子であるC.P.E. バッハとともに重要人物なのです。11年目のMusic from PaToNaは、そのオーボエ四重奏からスタート。2曲目は、ヴァイオリン、ピアノ、コントラバス、打楽器と、まるでJAZZの編成みたいな室内楽。これを書かれたのは間宮芳生さん。Music from PaToNaにはゆかりある作曲家である吉川和夫さんの先生でもあります。室内楽と叫ぶつつ、ヴァイオリンソナタのようでもあったり、間宮さんが採集された東北の民謡をベースとしたブルースが挿入される楽章も。個性豊かな西洋と東洋が交差するジャパン・スタイルを皆様にもお楽しみいただきます。そして、シューベルトのかの有名な「鱒」と同編成で書かれたイギリスの作曲家ヴォーン・ウィリアムズのピアノ五重奏曲。時代を超え、さらにゴージャスにこの編成で奏でられる作品を楽しみましょう。さて、おそらくMusic from PaToNaのお客様は、最も「コントラバスの入った室内楽」を数多く知るお客様かもしれません…。

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の地域密着型事業

vol.39 「こうさする」オープンゼミナール【昼ゼミ】

ジャズって何? ~憂鬱なBLUE NOTE~

受講無料・事前申込制



講師 助川 龍

Music from PaToNaプランナー、
仙台フィルハーモニー管弦楽団コントラバスソ首席

どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

開催日：2024年4月13日(土) 11:00~12:00(10:30受付開始)

会場：宮城野区中央市民センター 3階 第3会議室

2024年3月5日(火) 11:00申込受付開始(電話、Eメール先着順)

Music from PaToNa News

Music from PaToNaの 情報をいち早く皆様に

InstagramにMusic from PaToNaの公式アカウント「musicfrompatona」を開設いたしました!

Facebook公式ページとInstagram公式アカウントにて、Music from PaToNaのリハーサル風景、公演情報、本番舞台裏の様子などを写真とともに紹介いたします。皆様ぜひご覧ください。



<https://www.instagram.com/musicfrompatona/>



<https://www.facebook.com/musicfrompatona/>



次回公演のご案内

vol.40 「うまれる」

2024年7月5日(金) 19:00開演(18:30開場)

チケット:5月14日(火)発売開始

クルークハルト
木管五重奏曲 op.79
ミヨー
ルネ王の暖炉 op.205
バーバー
Summer Music op.31
ベリオ
Opus Number "ZOO"
(谷川俊太郎「作品番号獣番」)
ヒンデミット
小室内音楽 op.24, No.2

フルート 宮崎 英美
オーボエ 西沢 澄博
クラリネット 鈴木 雄大
ファゴット 西口 真央
ホルン 嵯峨 郁恵

[お申込み・お問合せ]

TEL 022-257-1213

Web

<https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/>

宮城野区文化センター

e-mail

| チケットお申込み | miyabun-ticket@hm-sendai.jp

| お問合せ

| miyabun-hall@hm-sendai.jp